

福井県国際交流会館(1/2)

国際交流会館から世界が見える！

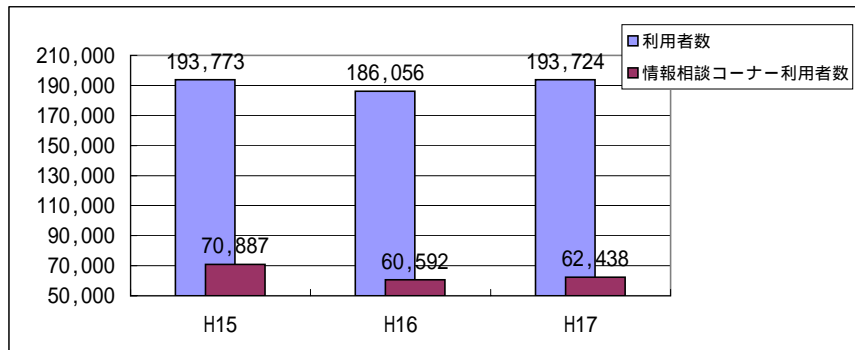
所在地	福井市宝永3丁目1-1		
設置年月日	平成8年10月5日		
施設の種類	貸館・貸室	施設管理主体	(財)福井県国際交流協会
設置の目的	福井県における国際交流活動を推進し、世界に開かれた地域社会の実現を図る。		
概要 (構造、面積、主な機能)	構造、面積：SRC、地上3階、地下1階 敷地面積4,453.19㎡、延床面積6,449.90㎡ 主な機能：多目的ホール、旅券室、情報相談コーナー、会議室、研修室、特別会議室		
職員数	県派遣職員2人 団体職員4人 アルバイト2人 計8人		

利用状況等

	H15	H16	H17
利用者数(人)	193,773	186,056	193,724
うち情報相談コーナー利用者数	70,887	60,592	62,438

利用者負担(利用料金)等

施設使用料	会議室(午後)	6,800円
	特別会議室(午後)	29,200円
	多目的ホール(平日午後)	27,500円



利用状況の推移	平成17年度の利用者数は193,724人で、うち外国人の利用は12.6%の24,375人でした。会議室等の貸出し状況は、平成17年度の平均稼働率が60.5%で、平成16年度の56.5%から4ポイント増加しています。また、情報相談コーナーの利用者数については、平成17年度は62,438人と、平成16年度の60,592人から1,846人増加しました。
---------	--

平成17年度の特徴について

事業実績	<p>「福井国際フェスティバル」、「福井県高校英語弁論大会」、「北東アジア交流プロジェクト福井シンポジウム」など、県内の国際交流・協力に関するイベントや会議の多くが当会館で開催されました。</p> <p>情報相談コーナーでは、6,839冊の図書を配架し、平成17年度は1,831冊を貸し出しました。その他、外国語新聞15紙、外国語雑誌32誌を常備し、来館者への情報提供を行いました。また、日本人の方からの留学、語学学習、国際交流・協力等に関する相談や外国人の方からの日本での暮らしに関する相談にも対応しています。平成17年度に受けた相談件数は2,637件で、内容は複雑化、多様化の傾向にあります。平成17年度に開催した無料法律相談会・行政書士相談会での相談件数は57件でした。</p> <p>在住外国人の方から日本語ボランティアによるプライベートレッスンの申し込みを受け付けています。申込者は、平成15年度の184件から208件に増加するなど、国際交流会館の特性を生かし、地域における国際化の推進に大きく貢献しています。</p> <p>11校の児童・生徒が施設見学、職場体験、総合学習の一環で来館し、見学や国際交流員等との交流などを行いました。</p>
------	--



【情報相談コーナー】
海外のさまざまな情報の提供、相談業務を行っています。

【外国語による外国文化紹介講座】
世界の文化や習慣、言語について、理解を深めていただけるような各種講座を開催しています。



【福井国際フェスティバル】
県内の国際交流団体、ボランティア等、地域住民と在住外国人が協力して、多彩な催しを開催しています。

福井県国際交流会館(2/2)

行政コスト計算書(平成17年度) (単位 千円)

		総額	構成比	前年比
人にかかるコスト	人件費	0	0.0%	-
	退職給与引当金繰入	0	0.0%	-
	計	0	0.0%	-
物にかかるコスト	物件費	128,952	50.8%	102.7%
	維持補修費	2,673	1.1%	101.9%
	減価償却費	100,932	39.7%	100.0%
	計	232,557	91.6%	101.5%
その他	公債費(利子)	21,505	8.5%	55.6%
	その他	0	0.0%	-
	計	21,505	8.5%	55.6%
合計		254,062	100.0%	94.9%

バランスシート(平成18年3月31日現在) (単位 千円)

借方			貸方		
資産		前年比	負債		前年比
有形固定資産	5,747,587	98%	固定負債	91,993	24%
投資等	0	-	流動負債	296,299	73%
流動資産	0	-	正味資産	5,359,295	106%
計	5,747,587	98%	計	5,747,587	98%



収入 (単位 千円)

収入				(前年比)
利用料等収入	27,426	10.8%	107.4%	
その他収入	143	0.1%	101.4%	
一般財源	226,493	89.1%	93.6%	

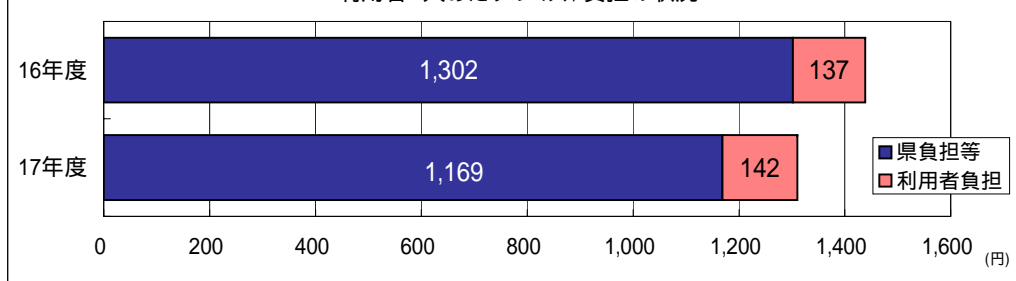
(前年比)

利用料等収入計	27,426,000 円	107%
利用者1人あたり平均利用料	142 円	104%
利用者1人あたりコスト	1,311 円	91%

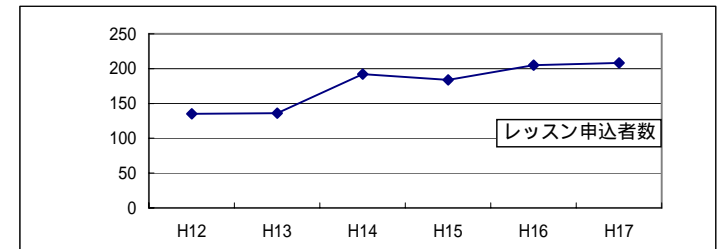
施設の特徴 国際交流に関するイベントや会議に積極的に会場を貸し出すことにより、県民の国際理解・協力の推進に貢献しています。
また、情報相談コーナーを設置し、海外情報、語学学習、留学、国際交流、協力等に関する図書6,839冊を配架し、貸し出しや閲覧に供するとともに、掲示板を通じて外国人同士の生活情報、国際交流イベント情報等の情報提供を行っています。
情報相談コーナーでは国際交流員、日本人スタッフが来館者の相談にも応じています。

今後の課題 福井県における国際交流の拠点施設として、外国人を含む県民に親しまれ、役立つ施設としていく必要があります。
より一層の利用拡大のため、利用者サービスの向上と多様化が必要です。

利用者1人あたりのコスト負担の状況



多くの在住外国人の方が日本語ボランティアによる日本語レッスンを受けています。



今後の事業方針 県民の方に広く利用していただけるよう、利用しやすい施設の提供および多文化共生社会の実現に向けた支援・活動拠点施設としての役割を最大限に発揮できるよう努めます。

取組み内容 【主な取組み】
・平成18年度から指定管理者(財)福井県国際交流協会に管理運営を委託
・平成18年10月に開館10周年記念式典をはじめとする、10周年記念事業を開催
・利用案内チラシを新たに作成し、PR活動を実施
・研修室語学研修室の利用時間を拡大(月曜、夜間)し、利用者の利便性を向上
・会館周辺の見所、食事場所等の案内図を作成し、利用者に配布

バランスシート、行政コスト計算書の特徴

・(財)福井県国際交流協会への管理委託を行っているため、県の委託料としてすべて物件費に計上しています。

・有形資産のうち、建物が4,072,050千円で70.8%を、土地が1,607,581千円で28.0%を占めています。

・利用者1人あたりのコストは、平成16年度の1,439円から平成17年度は1,311円へと改善されています。